

令和4年度第3回地域協働学校運営協議会 議事録

1. 開催日時： 令和4年8月31日16時30分～17時
 2. 場 所： 牛込第一中学校 会議室
 3. 出席委員： 津吹 一晴（運営協議会代表）
武部 誠（元牛込第一中学校校長）
小島 良夫（同窓会元副会長）
志村 厚幸（牛込消防団）
飯島慎太郎（PTA 会長）
村上 利明（校長）
西 雄一（副校長）
塩野 勝章（主幹教諭 生活指導主任）
和田 恵子（主幹教諭 教務主任）
- 出席関係者 明石 真吾（新宿区教育委員会 教育支援課）
事務担当 池田 広恵
欠席委員 小泉 邦明（避難所運営管理協議会会長）
田口 安司（スクールコーディネーター）
泉崎 直之（新宿区立市谷小学校長）

計 14 名

《開会》

○津吹会長挨拶

コロナウイルス感染拡大がなかなか収まらない中、また月末のお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。私自身7月中旬に感染いたしました。のどの痛みから始まり2日後に発熱しまして、近隣の医院に問い合わせましたが、どこも予約がいっぱいで検査もできない状態。新宿区の発熱外来相談センターに電話して、文京区の医院を紹介してもらいましたが、公共の交通機関は使えないので徒歩で行ってほしいということで断念しました。2日待つてようやく初めの医院で、妻と娘も一緒に診てもらうことができ、3人とも陽性でした。長男も濃厚接触で自宅待機ということで5日間外出できず、医療崩壊が起きていることを実感しました。サポートセンターから連絡があり、食料品宅配のご案内をいただいたのでお願いしたのですが、2～3日待つてくださいと言われたものの5日たっても連絡がなく、問い合わせたところ、新宿区で急激に感染者が増えているとのことで、結局届いたのは9日後。行政の支援の方も崩壊しているのだと感じました。未だに声が少しおかしいという後遺症があります。娘も子どもの頃のぜんそくがぶり返してしまって、かなり重度のぜんそくということでかわいそうな思いをさせてしまっています。さまざまな後遺症があるというふうに聞きますので、皆様も十分にお気を付けいただきたいと思っております。

そのような中、地域の活動も少しずつも再開してきており、神楽坂商店街の盆踊りも無事に終了しています。うれしく思う一方で、感染者が出て、私自身のあの苦しい思いをするような用事を、果たして行っていいのかという悩みの中におります。

9月21日から秋の交通安全週間が始まります。「STOP150」ということで年間事故件数を150以下に、と掲げ、一昨年・昨年と何とか保ってきたわけですが、今年度は夏の終わりの時点ですでに150件に迫る勢いで事故が多発しております。この辺りでも立ち乗りスクーターを見かけるようになってきましたが、完全に道交法を違反しているような乗り方も多く見られます。警察の方ではすぐに110番してくださいと言

うのですが、あつという間に通り過ぎてしまいなかなか確認も難しい状況です。注意できる時には声をかけるようにしています。皆様も事故にあわないようお気を付けください。

牛込一中の建て替えについてです。地域住民への説明会を9月2日と7日に体育館で開催します。それを受けまして地域町会長を企画政策課に呼んでいただき説明を受けました。9月1日から10月3日まで、パブリックコメントという形で地域の方々から要望を受けるとのことですので、ご意見を上げていただければと思います。

10月3日(月)10時から、地域協働学校とスクールコーディネーターの合同研修会があります。都の会議と重なってしまいどうしても出席できないため、志村様に出席をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。(志村氏承諾)

○校長挨拶

2学期がスタートしました。コロナウイルスに関しては校内の感染者がゼロかというところではありません。まだ何名かいて自宅療養中という状況です。周囲でも学級閉鎖など聞こえてきており、一步間違えれば感染爆発してしまいます。油断はまだできないけれど教育活動は止めたくないということで、ご家庭にも協力いただいて、整えていくほかありません。

そのような中でも2年生の職場体験、本日(8月31日)2日目を終え、後1日で終了です。10日からは3年生の修学旅行があり、今のところ決行の予定です。直前までの健康管理を徹底し、無事に終わらせることに尽力したいと思います。10月には一中祭も控えており、職員一同協力して臨んでいきます。

次は、建て替えの件です。新宿区からの書類を机上にお配りしています。2年後の秋から工事がスタートします。困るのは、プールができないことと、防音壁を設置する工事が入ること。その間の騒音など、どのくらい支障があるのか計り知れません。学校の方で新宿区に説明をしていきたいと思います。解体期間中の生徒にはメリットは一つもありませんので、この間8年から9年間は学校説明会で毎年述べていかなければなりません。だからこそいかに特色のある教育活動ができるかを考えることが必要となってきます。

学校評価アンケートについて、7月に実施したものをお配りしています。概ねどの学年も、当てはまる・やや当てはまるが80%以上となっているのですが、学校として見ていかなければならないのは緑色あるいはグレー(やや当てはまらない・当てはまらない)の項目です。まず⑬「タブレットPCなどを使って、生徒が「調べる」「まとめる」「伝え合う」授業をよく行っているか」は教員のほうもどのように活用しているか模索中です。続いて⑭「生徒が、学校にかかわる地域の人と一緒に活躍する機会をつくっているか」は、この2年間、機会自体が失われていたので、取り戻していけるかということになるかと思います。最後⑰「学校生活の様子などについて、保護者会や学校だより、ホームページ等で分かりやすく伝えているか」については、西副校長を中心に、ホームページを毎週更新するようにし、学校要覧についても内容を一新し見やすく工夫しています。10月に再度実施するアンケートの結果にいかにも表れてくるか、比べてみたいと思います。

《学校より報告等》

○塩野生活指導主幹

夏休み中の大きな事件、事故はありませんでした。ここ何年も報告がなく、大変落ち着いた生徒たちであると自負しています。学校評価アンケートについては⑧の部活動、⑨の学校行事の2点が気になりますが、コロナの制限があつて思うようにいかない部分が表れています。学年ごとだけでなく学校全体の集計も出していくと、昨年度との比較がしやすくなるのではないかと思います。

学年としては、3年生、何としても修学旅行に行きたい、いや絶対行くんだという気持ちで準備していま

す。来週月曜日に全員 PCR 検査をします。最初で最後の宿泊行事ですので全員で行きたいと思います。受験に関してです。初めて開催されるスピーキングテストの出願が9月7日までとなっており、各家庭からインターネットで出願することになっています。各家庭で差が出てしまっているのが現状で、学校でも状況をしっかり把握しないといけないと感じています。

○和田教務主幹

2年生は現在職場体験期間で本日2日目となっています。今回17か所の企業にご協力いただき、本日見回ってきたのですが、生徒たちは一生懸命働いていて、やはり貴重な行事のひとつだと実感しています。企業の中には9時から15時の当初の予定から2時間に短縮となったところもありますが、このような状況の中で協力していただいたことに感謝しています。この後生徒にはお礼の手紙を書かせますが、学んできたことを共有できる機会にしたいと思います。

1年生は5日(月)に美術鑑賞教室に行きます。10月29日(土)には一中祭を予定しています。保護者の鑑賞機会などをぜひ設けたいと思うのですが、まだどうなるかわかりません。ただ、生徒のやることとしては、昨年からのステップを経て、日頃の学習の成果を発表する場、具体的には2年生は職場体験、3年生は修学旅行をテーマとして準備をしていきたいと思っています。

《その他意見等》

○武部

学校評価アンケートの中から、部活動の項目では子どもは充実感を持っていることがわかります。保護者は見学ができないこともあり、低くなるのは当然だと思います。行事でも同じです。実際に見ていないから不安なのです。一中祭はぜひ参観していただいて安心してもらえるとよいですね。部活動が地域との協働型になるというお話も出ていますが、今後の動向に興味があります。

➡(塩野)中体連の大会にクラブチームが参加できるようになっているのですが、運営に関しては住み分けがなかなか難しいですね。

○志村

昭和29年に制定された校歌には思い出深いものがあります。音楽の授業で先生が当時のいきさつを話してくださいました。

PTA 会長が料理屋を営んでいて、校歌を作ろうという話が持ち上がりました。「それじゃあ、うちのお客さんに山田耕作先生がいらっしゃるから頼んでみよう」ということになり、山田先生に話をしたところ「引き受けても良いが作詞は大木惇夫先生の詩が一番作曲しやすいな」とおっしゃって、大木先生に作詞をしていただくことになり、あの名曲が生まれたのです。

山田耕作先生と大木惇夫先生が牛込一中にいらして、校舎の中や周りを歩き目に留まった情景を詩にしました。三番の歌詞に出てくる「見よ見よ塔の時計のしるべ」という歌詞がありますが、あれは現在職員室のある校舎の屋上に上った時に、早稲田大学大熊講堂の時計塔が見えた情景を謳ったものだそうです。校歌でありながら牛込一中という歌詞が一つも出てこない曲、牛込地域を謳った叙情詩のようです。

作詞作曲料は当時の金額で50万円だったそうですが「とても払えません」というと「5万円で結構です。45万円寄付しましょう」と言ってくださり、結局5万円で出来上がったそうです。ここにも両先生の温かいお人柄がしのべれます。(以上、平成19年の牛込一中広報誌に寄せた文章より)

今までは外見で判断されて本当の良さを見落とされてきたところも多々あったかと思いますが、建て替え

工事の予定も発表されたことで、我々のような外部支援部隊も倍旧のお引き立てのあるごとく頑張ります。2学期からはコロナ禍をかいくぐりながら、出前授業を推し進めていただきたいと思います。

○小島

コロナで、学校も大変だと思います。できることをきちんとやっていってください。学校評価アンケートに関しては、ホームページのところで一言述べさせてください。私もよく見させていただいていますが、大変よくなりました。更新していくことが大事で、最も手のかかる仕事だと思いますが頑張ってください。これからも楽しみにしています。

同窓会の69年度卒業組が、今年70歳を迎えます。集まって現校舎を見学したいと計画しています。教育活動のご迷惑にならないように調整しますので、その際にご相談させていただきます。

○飯島

学校評価アンケートに関してですが、塩野先生からもお話しがあったように全体の物があると分かりやすいと思います。ご検討ください。娘は3年生なので修学旅行をとても楽しみにしています。入学以来すべての行事が中止で、ようやく大きなイベントに関われます。無事に開催されるように祈っています。一中祭については、今年度はPTAでもお手伝いできることがあると思います。ぜひご相談ください。

○明石

私どもの事務局がコズミックセンターの中にあるのですが、他校の中学生が職場体験に来ていました。貴重な行事が再開して嬉しく思います。牛込一中のことはホームページでよく紹介されているので拝見しています。志村さんのお話にあった校歌についても載っていました。

先日、小学校PTA連合会の教育長を囲む会があり、同席しました。3年間のブランクを埋めるように、各校とも行事を復活しているようです。ありがたいことです。

《まとめ》

○津吹

建て替え工事の件ですが、説明会に行くとは具体的な資料もいただけるそうなので、可能でしたらお運びください。先日の町会長ヒアリングでは、新宿区としては仮校舎を運用しないことについて、生徒の生活を守るにあたり最高の案だと考えているようですが、すぐ隣で工事が行われることの危険性や騒音問題を伝え、教育活動の中でどのようなお考えかを聞きたいと申し上げたところ、全く想定していなかった新しい意見だということで、慎重に検討くださるようです。些細なことでもよいのでパブリックコメントに上げていただければ、検討の余地が十分にありますので、ぜひ関心をもってお願いしたいところです。

次回 10月19日(水) 16時30分から